

## 中部圏域 白津地域



センター長  
下田 勝 広



担当窓口  
安藤 真 次



### 【圏域の特徴・平成 28 年度目標】

当広域支援センターは白杵市と津久見市の2市を担当している。両市とも中核病院が医師会立病院であるため、かかりつけ医との関係も良好である。特に白杵市にむけては、広域支援センターとして認定以前より地域リハビリテーションの啓発活動を行っている

### 【研修テーマ】

#### ① これからの総合事業とりハ職の関わりについて ～PT・OT・STの心構え～

講師：デイサービス楽 株式会社ライフリー代表取締役 佐藤 孝臣氏

日時：平成 28 年 8 月 16 日

場所：白杵市医師会立コスモス病院 大会議室

参加者：45 人

#### ② 「認知症の人を地域で支えるために」

講師：白杵市医師会立 コスモス病院

作業療法士 野田 絵里加

日時：平成 28 年 9 月 8 日

場所：白杵市医師会立コスモス病院 大会議室

参加者：28 人

#### ③ 「嚥下障害を疑うポイント」

講師：白杵市医師会立 コスモス病院

言語聴覚士 大友 麻衣

日時：平成 28 年 12 月 14 日

場所：白杵市医師会立コスモス病院 大会議室

参加者：28 人

#### ④ 「働く人のための腰痛予防」

講師：白杵市医師会立 コスモス病院

理学療法士 阿部 翔伍

日時：平成 29 年 3 月 16 日

場所：白杵市医師会立コスモス病院 大会議室

参加者：20 名

#### ⑤ 「エアリハ」で介護予防

講師：繁岡秀俊（理学療法士）

日時：平成 29 年 3 月 12 日

場所：白杵中央公民館 大ホール



参加者：専門職 74 名、市民 102 名

#### 【広域主催の主な研修内容】

地域におけるリハビリテーション実施機関等の従事者に対する研修

講師派遣実績＜平成 28 年度＞

- 1) 竹村仁：「フレイルとサルコペニア知ってますか？」コミュニティケア会議、参加者 70 名。5 月 17 日
- 2) 三重野陽一：「職業人に学ぶ」臼杵高校、参加者 42 名 6 月
- 3) 竹村仁：「認知症を地域でどう支えるか、その予防法は？」認知症の人と家族の会・家族支援プログラム、参加者 36 名。7 月 20 日
- 4) 竹村仁：「生活習慣×リハビリテーション×生きがい」上北亀城大学、参加者 21 名。7 月 25 日
- 5) 竹村仁：「やればできる“簡単”健康法」江友会、参加者 35 名。8 月 16 日
- 6) 竹村仁：「疾病管理の視点」地域包括支援センター研修会、参加者 17 名。9 月 9 日
- 7) 安藤真次、竹村仁：「効果的なプレゼンの仕方と事例検討の意義」自立支援事業所発表会に向けた事前学習、参加者 12 名。9 月 27 日
- 8) 竹村仁：「トレーニングの基礎知識と体力測定」臼杵市介護予防サポーター養成講座、参加者 16 名。10 月 26 日
- 9) 竹村仁：「疾病管理の視点と効果的な筋力トレの仕方」臼杵市介護予防サポーター養成講座、参加者 16 名。11 月 9 日
- 10) 竹村仁：「効果的なプレゼンの仕方と事例検討の意義」自立支援事業所発表会に向けたプレプレゼン、参加者 6 名。11 月 15 日
- 11) 竹村仁：「認知症と有酸素運動」臼杵市介護予防サポーター養成講座、参加者 16 名。11 月 30 日
- 12) 竹村仁：「魅力的・効果的・効率的な教室とは？行動変容プログラムの理解」臼杵市介護予防サポーター養成講座、参加者 16 名。12 月 14 日
- 13) 竹村仁、豆田悠紀見：「やればできる“簡単”健康法」西海添地区公民館、参加者 24 名。12 月 15 日
- 14) 竹村仁：「自立支援実践報告会」助言者。津久見市民会館。参加者 84 名。12 月 19 日
- 15) 竹村仁：「やればできる“簡単”健康法」海部亀城大学、2 月 8 日
- 16) 薬師寺香奈：「腰痛予防」戸ノ上地区 6 月 16 日
- 17) 野田絵里加：「認知症予防健康体操」新田・乙見敬老会 9 月 18 日
- 18) 薬師寺香奈、豆田悠紀見：「運動の選択方法・ADL 評価の方法等」ヘルパーステーション 11 月 11 日
- 19) 安藤真次：「腰痛予防対策」緑の園 12 月 2 日
- 20) 安藤真次：「腰痛予防について」太平洋セメント 平成 29 年 1 月 13 日

#### 【地域での連携状況】

臼杵市では、ICT を利用した情報共有ツール「うすき石仏ねっと」が整備され、医科歯科連携も始まり在宅と医療の連携はますます進んでいる。地域のサロンづくりで市と協働し介護予防を図るとともに、成人の生活習慣病予防や腰痛予防にも地域リハの力を利用している。

#### 【圏域での災害支援の協力体制について】

臼杵市が被災した場合を想定し、10 年程まえから被災時の訓練を繰り返しているが、他地域の災害時に DMAT 以外を派遣するしくみは未整備な状態。

#### 【今後の課題】

なし